

大使公邸で日本の地方自治体 PR イベントが開催！

クレアソウル事務所

在大韓民国日本国大使館主催で行われたこのイベントは、普段は立ち入ることのできない大使公邸と大使館の人脈をフルに活用して日本の魅力を PR し、物産振興や観光誘致等につなげることを目的に開催されました。

クレアソウル事務所も、このイベントにおいて日本各地の紹介や特産品等の PR を行いましたので、その様子をご報告します。



会場の様子

■開催概要

1 日時

2014 年 6 月 19 日（木）
午後 6 時 00 分～午後 8 時 30 分

2 会場

在大韓民国日本国大使公邸

3 参加地方自治体

42 自治体

4 招待客

83 名

■大使公邸で日本の地方自治体を PR

全体で 42 の日本の自治体に参加したこのイベントには、日本の自治体職員や関連業者が、韓国内からはもとより、日本からも対応に駆けつけ、観光地や特産品等の PR を行いました。

パーティーや食事会も開かれる大使公邸の広い応接室でも、各地方自治体のブースとスタッフが入ってしまうとそれなりの圧迫感を感じてしまうほど多くの団体に参加しました。各々趣向を凝らしたブースでは、観光パンフレットのみならず、各自治体のマスコットを使用したピンバッジやクリアファイル等ノベルティーの配布、酒類の試飲や地元産品等の試食、また、秋田県ブースにはなまはげも登場するなど、日本の各地方の魅力に溢れたイベントとなりました。

＜各地方自治体の PR 方法＞

パンフレット等資料提供、PR 映像上映、日本酒・焼酎等の試飲提供、かまぼこ・米菓等の試食提供、各自治体のマスコットを使用したピンバッジやクリアファイル等ノベルティーの配布、ねぶた衣装着用、なまはげ実演、七夕の笹や民芸品の展示 など

また、イベント当日は、日本についての理解が深く、当地で発信力を有するメディア関係者や雑誌編集者、財界有力者、有名ブロガー等 83 名が招待客として招かれました。日本について何度も取材されたことのある招待客の皆さんにとっては、代表的な観光地の話や有名な日本酒の試飲ももちろん喜ばれたのですが、自治体職員だからこそ知っている地方の新しい情報により興味をそそられたようで、各職員の話熱心に聞いておられた様子が印象的でした。



招待客に県産焼酎の話をする三重ブース



カステラとかまぼこの試食を提供する
長崎市ブース

■日本の国と地方自治体が一丸となって

このイベントは今回初めて企画、開催されたものです。大使館をはじめ、クレアソウル事務所や参加した地方自治体が一から会場レイアウトやPR内容等を検討し、「海外」という制約はありながらも、国と地方自治体が一丸となって日本のPRを行いました。

どのイベントに参加しても、必ずといっていいほど日本と韓国の最近のぎこちない関係の話が持ち出されます。しかしながら、本イベントにおいては会場中に日本語や韓国語で談笑する声が響き、日本に魅了された人たちで溢れていました。こうした地道な活動が、日韓交流の活性化につながることを期待して、今後も日本の地方自治体の魅力発信をさまざまなかたちで支援してまいります。

※このイベントの詳細は、クレアソウル事務所 HP でもご覧いただけます。

<http://www.clair.or.kr/news/read.asp?dpage=1&no=100&bc=280&G=2&L=8&S=0>

(菊田所長補佐 福島県派遣)